

中央大学の歴史

<p>創立期</p> <p>創立者：増島六一郎 若き 18 人の法律家 建学の精神 「實地應用ノ素ヲ養フ」</p> <p>大日本帝国憲法發布 民法典論争 民法施行 専門学校令発令 大学昇格運動</p> <p>大学令公布</p> <p>旧制中央大学 ← 103年前</p> <p>駿河台移転</p> <p>太平洋戦争</p> <p>学徒出陣、私学統廃合問題</p> <p>第二次世界大戦終結</p> <p>学校教育法公布</p> <p>新制中央大学 ← 74年前</p> <p>高度経済成長</p> <p>マスプロ教育</p> <p>中大紛争</p> <p>多摩移転 ← 45年前</p> <p>都心展開 専門職大学院 社会人向け大学院</p> <p>文理融合</p>	<p>138年前</p> <p>↑</p>	<p>1885 (明治 18) 年 英吉利法律学校創設 東京神田錦町2丁目2番地 校内生97人 校外生制度発足、校外生420人</p> <p>1889 (明治 22) 年 東京法学院と改称 「法学新報」に「民法出テ>忠孝亡フ」掲載</p> <p>1898 (明治 31) 年 東京法学院大学と改称</p> <p>1903 (明治 36) 年 中央大学と改称</p> <p>1905 (明治 38) 年 経済学科設置 創立 20 周年記念式典</p> <p>1909 (明治 42) 年 商業学科設置</p> <p>1911 (明治 44) 年 校友会発足</p> <p>1918 (大正 7) 年</p> <p>1920 (大正 9) 年 大学令による中央大学設置認可 法、経済、商学部、大学院、大学予科設置</p> <p>1926 (大正 15) 年 神田錦町から神田駿河台へ移転</p> <p>1931 (昭和 6) 年 夜間学部開設</p> <p>1935 (昭和 10) 年 創立 50 周年記念式典</p> <p>1941 (昭和 16) 年 報国隊結成 繰り上げ卒業開始</p> <p>1942 (昭和 17) 年 校友会を奉公団に再編</p> <p>1943 (昭和 18) 年 出陣学徒壮行会</p> <p>1944 (昭和 19) 年 中央工業専門学校設立</p> <p>1945 (昭和 20) 年 校友会新発足 女子学生誕生</p> <p>1946 (昭和 21) 年</p> <p>1947 (昭和 22) 年</p> <p>1948 (昭和 23) 年 通信教育部開設</p> <p>1949 (昭和 24) 年 新制大学発足</p> <p>1951 (昭和 26) 年 法、経済、商、工学部開設</p> <p>1953 (昭和 28) 年 文学部開設</p> <p>1955 (昭和 30) 年 旧制学部閉校祭</p> <p>1957 (昭和 32) 年 創立 70 周年記念式典</p> <p>1962 (昭和 37) 年 白門祭開催 後楽園キャンパスに新校舎完成 工学部を理工工学部に改組</p> <p>1965 (昭和 40) 年 創立 80 周年記念式典 学部在籍学生数約 4 万 2,000 人</p> <p>1966 (昭和 41) 年 学生会館問題 学費値上げの白紙撤回</p> <p>1969 (昭和 44) 年 大学運営をめぐる常置委員会問題</p> <p>1977 (昭和 52) 年 多摩校舎落成・創立 90 周年記念式典</p> <p>1978 (昭和 53) 年 多摩キャンパス開校 文系 4 学部 (法・経済・商・文) 移転</p> <p>1980 (昭和 55) 年 駿河台校舎閉校祭</p> <p>1985 (昭和 60) 年 創立 100 周年記念式典</p> <p>1993 (平成 5) 年 総合政策学部開設</p> <p>2000 (平成 12) 年 市ヶ谷キャンパス開校</p> <p>2002 (平成 14) 年 多摩キャンパス 炎の塔完成</p> <p>2003 (平成 15) 年 多摩キャンパス グリーンテラス 白門プロムナード、Cスクエア完成</p> <p>2010 (平成 22) 年 市ヶ谷田町キャンパス (ミドルブリッジ) 開校 創立 125 周年記念式典</p> <p>2015 (平成 27) 年 創立 130 周年 Chuo Vision 2025公表</p> <p>2019 (平成 31) 年 国際経営学部、国際情報学部開設</p> <p>2020 (令和 2) 年 グローバル館・国際教育寮開館</p> <p>2021 (令和 3) 年 FOREST GATEWAY CHUO開館 中央大学ELSIセンター開設 「AI・データサイエンス全学プログラム」開設</p> <p>2023 (令和 5) 年 茗荷谷キャンパス開校 法学部・法学研究科移転 小石川キャンパス開校 駿河台キャンパス開校 ロースクール・ビジネススクール移転</p>
---	------------------------------	--

白門の由来

中央大学を象徴して「白門^{くわくもん}」と言うことがあります。

明治維新の余韻が残る1885（明治18）年、18人の若き法律家達が「實地應用ノ素ヲ養フ（じっちょうようのそをやしなう）」ことを旗印に、中央大学の前身である英吉利法律学校を創設しました。

彼らは、当時国内で主流だったフランス法ではなく、実社会と密接に結びついた英米法を学ぶことこそが、わが国の司法制度の確立と近代化を達成するために役立つと考え、英吉利法律学校での教育を通じて近代社会にふさわしい人材を育成しようとしたのです。

新進気鋭の講師達による熱心な講義、実学を重んじた教育を特色とする本学には、将来法律家として社会の正義・公正を実現しようという高い志をもった青年達が数多く集い、研鑽しあい、学窓を巣立っていきました。

昭和初年（1920年代半ば）には、学生歌に「白門」という言葉があらわれています。史実で確認できる「白門」の初出です。作詞者は、後年、白色は徽章の白から、門は当時他大学でも言われた「同門」を意味する門を組み合わせたと語っています。同時期、応援団が作った応援の小旗は「潔白を示す白でCHUOと染めた」とあります。また、同窓会が白門会を名乗るようになっていくのもこの時期です。

大学が公式に「白門」ということばを使ったのは通信教育部の機関誌「白門」（1949年創刊）が最初で、翌年には校歌の歌詞に登場しています。

卒業生のなかには私学出身者としてはじめて法学博士となり、のちに「花の弁論」と謳われた弁護士の花井卓蔵や、1945（昭和20）年、戦争が激しさを増すなか、命身を賭して翼賛選挙無効判決を下した大審院判事吉田久、また戦前戦後を通じ一貫して国家主義を批判し自由主義思想に基づいて言論活動を続けた長谷川如是閑など、優れた見識のある法曹家やジャーナリストとして歴史にその名をとどめた者も少なくありません。

138年の歴史のなかで培われてきた批判精神を忘れない自由な学風は、「白門」という言葉とともに今も中央大学のなかに確かに息づいています。

建学の精神

中央大学は、1885（明治18）年、18人の若き法律家達によって「英吉利法律学校」として創設されました。

創業者達がこの学校を設立した目的は、イギリス法（英米法）の長所である法の実地応用に優れた人材を育成するために、イギリス法の全科を教授し、その書籍を著述し、その書庫を設立することにあります。

創業者達の「建学の精神」は、抽象的体系性よりも具体的実証性を重視し、実地応用に優れたイギリス法についての理解と法知識の普及こそが、わが国の独立と近代化に不可欠であるというものでした。それゆえ「實地應用ノ素ヲ養フ」教育によって、イギリス法を身につけ、品性の陶冶された法律家を育成し、わが国の法制度の改良を目指したのです。

創業者達は、イギリス法が明治の日本を近代的な法治国家にするために最も適していると確信し、経験を重んじ自由を尊ぶイギリス法の教育を通して、実社会が求める人材を養成しようとしたのでした。

校章



校章は「大学」の学という字の中に「中央」の2文字をたくみにあしらったデザインです。

かつては白色のデザインの襟章・帽章が制服・制帽に使われていました。また、制服のいわゆる金ボタンのデザインにも応用されていました。現在では、校章指定基準で、ここに掲げた基本デザインのほかに白色、紺地に白抜きデザインを定めています。

ユニバーシティ・メッセージ

「行動する知性。— knowledge into Action —」

中央大学校歌

中央大学校歌

石川道雄 作詞
坂本良隆 作曲

力強く行進曲風に ♩ = 116

くきのみどりにかぜがおおる おかにまはば
ゆきはくもんをしたいつどえるわ
こうどがまことのみちにはげみつつは
えあるれしをうけつたう ああちゅうおうわれ
らがちゅうおうちゅうおうのなよひかりあれ

- 一、草のみどりに風薫る
丘に目映き白門を
慕い集える若人が
真理の道にはげみつ
栄ある歴史を承け伝う
ああ中央 われらが中央
中央の名よ誉あれ
- 二、よしや嵐は荒ぶとも
揺るがぬ意気ぞいや昂く
春の驕奢の花ならで
みのりの秋やめざすらむ
学びの園こそ豊かなれ
ああ中央 われらが中央
中央の名よ誉あれ
- 三、いざ起て友よ時は今
新しき世のあさばらけ
胸に血潮の高鳴りや
湧く歌声も晴れやかに
自由の天地ぞ展げゆく
ああ中央 われらが中央
中央の名よ栄あれ

あ、中央の若き日に (中央大学応援歌)

あ、中央の若き日に (中央大学応援歌)

中央大学学生会認定
古岡粉面 作曲

力強く大きく ♩ = 112

あこがれたかくそらひろく
りそーのひかりあやなせるーあ
あちゅうおうのわかさひに
でんとうほこるはくもんーの
たたかいいどむはたあおげーちか
らちからちゅうおうちゅうおう

- 一、憧れ高く空ひろく
理想の光あやなせる
あ、中央の若き日に
伝統誇る白門の
闘い挑む旗仰げ
力力 中央 中央
力力 中央 中央
- 二、情熱と力の若人が
精鋭こそりふるいたつ
あ、中央の若き日に
雄叫ぶ血汐 紅は
闘魂たぎる火と燃える
力力 中央 中央
力力 中央 中央
- 三、我らが誇り覇者の歌
燃たり栄光我が生命
あ、中央の若き日に
今ぞ座らん覇者の座に
いざ勝どきを揚げんかな
力力 中央 中央
力力 中央 中央

惜別の歌

惜別の歌

島崎藤村 作詞
藤江英輔 作曲

とおきわかれに たえかねて
このたかどーのーにのほるかな
かなしむなーかれわがとーもよ
たーびのころもーをととのえよ

- 一、遠き別れに耐えかねて
この高樓に登るかな
悲しむなかれわが友よ
旅の衣をと、のえよ
君に贈らん花もがな
- 二、別れといえは昔より
この人の世の常なるを
流る、水をながむれば
夢はずかき涙かな
- 三、君がさやけき目のいろも
君くれないのくちびるも
君がみどりの黒髪も
またいつか見んこの別れ
- 四、君の行くべきやまかわは
落つる涙に見えわかず
袖のしぐれの冬の日に

数字で見る中央大学

【設置する学部・学科等及び学生数】

2022.5.1 現在

学部・学科・専攻名	学生数
法学部	5,740
法律学科	3,559
政治学科	1,481
国際企業関係法学科	700
経済学部	4,503
経済学科	1,877
経済情報システム学科	698
国際経済学科	1,132
公共・環境経済学科	796
商学部	4,327
経営学科	1,290
会計学科	1,258
国際マーケティング	1,237
金融学科	542
理工学部	4,148
数学科	302
物理学科	308
都市環境学科	356
精密機械工学科	557
電気電子情報通信工学科	541
応用化学科	579
ビジネスデータサイエンス学科	491
情報工学科	422
生命科学科	297
人間総合理工学科	295
文学部	4,251
人文社会学科	4,251
国文学専攻、英語文学文化専攻、ドイツ語文学文化専攻、フランス語文学文化専攻、中国言語文化専攻、日本史学専攻、東洋史学専攻、西洋史学専攻、哲学専攻、社会学専攻、社会情報学専攻、教育学専攻、心理学専攻、学びのサポートプログラム	
総合政策学部	1,236
政策科学科	629
国際政策文化学科	607
国際経営学部	1,172
国際経営学科	1,172
国際情報学部	595
国際情報学科	595

○学部学生数 25,972人
○男子学生数/割合 16,017人/61.7%
○女子学生数/割合 9,955人/38.3%

【2022年度 都道府県別学部学生数】

※学部学生の都道府県は、出身高校の所在地を基に集計

都道府県	学部学生	都道府県	学部学生	都道府県	学部学生
北海道	579	石川	78	岡山	84
青森	115	福井	55	広島	158
岩手	70	山梨	223	山口	78
宮城	313	長野	343	徳島	33
秋田	89	岐阜	152	香川	59
山形	120	静岡	521	愛媛	86
福島	236	愛知	489	高知	33
茨城	532	三重	117	福岡	354
栃木	356	滋賀	23	佐賀	49
群馬	363	京都	88	長崎	93
埼玉	1,991	大阪	199	熊本	117
千葉	1,438	兵庫	133	大分	53
東京	9,434	奈良	40	宮崎	69
神奈川	4,636	和歌山	43	鹿児島	76
新潟	258	鳥取	32	沖縄	141
富山	120	島根	27	その他	1,276

【2021年度進路決定状況】

2022.4.9 現在

就職決定率 96.4%

(単位：人) (女子内数)

卒業決定者		5,723 (2,224)
就職者等	企業	3,782 (1,552)
	公務員	501 (210)
	教員(公立・私立計)	66 (26)
	自営業者	57 (21)
	進学者	
非就職者	本学大学院	360 (91)
	他大学院	111 (41)
	本学ロースクール	54 (19)
	他大学ロースクール	152 (53)
	本学専門職大学院	0 (0)
	他大学専門職大学院	26 (5)
その他	18 (9)	
受験準備者	256 (66)	
無業者	270 (104)	
進路不明者	4 (0)	

【2021年度までの卒業生数】

2022.3.25 現在

創立来の卒業生累計	599,065人
-----------	----------

【資格・公務員合格者数】

2021年度実績

試験名称	人数
司法試験(法科大学院別5位)	83
公認会計士(4位)	65
国家総合職(私大3位)	56
国家一般職	217
国税専門官	191
技術士(1次試験)(9位) *在学生合格者(内数)(大学院別2位)	120 *82

【地方公務員就職者数】

2021年度実績

地域	人数	主な就職先	人数
北海道	11	横浜市役所	22
東北	7	神奈川県庁	16
関東	260	東京都庁	11
中部	33	埼玉県庁	11
近畿	7	川崎市役所	10
中国・四国	7	北海道庁	8
九州・沖縄	7	八王子市役所	8
合計	332	その他各都道府県庁、市役所、区役所、警察本部	

【外国人留学生数】

2022.5.1現在

◇学部・研究科別人数

(単位：人)

	学部	大学院	専門職	合計
法	62	25	—	87
経済	135	24	—	159
商	71	13	—	84
理工	63	52	—	115
文	46	30	—	76
総合政策	9	5	—	14
国際経営	120	—	—	120
国際情報	4	—	—	4
法務	—	—	5	5
戦略経営	—	—	1	1
合計	510	149	6	665

【海外協定校】

2022.7現在

国・地域	校数
アジア	98
ヨーロッパ・中東	59
北米・中南米	36
オセアニア	15
アフリカ	1
合計	209

他ISEP(約60か国・300以上の大学が加盟するコンソーシアム)

【2021年度海外派遣留学生数】

(単位：人)

派遣国	3ヶ月未満	6ヶ月未満	1年以上	計
アジア	213	0	3	216
オセアニア	37	0	0	37
北米	411	3	4	418
ヨーロッパ	26	4	0	30
中東	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
計	687	7	7	701

※オンライン(留学含む)(約692人)

※交換・認定・短期留学他(ゼミ等の海外渡航は含まない)